

人間総合研究センター主催 **人間科学研究交流会**
-Current Topics in Human Sciences-
第 70 回

日 時:2023 年 6 月 14 日(水) 17:00~17:45 (約 45 分)

開催方法:Zoom によるオンライン開催

申込方法:以下の申請フォームからお申し込みください。

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=kp2FhtBMJ2CB7IUn53XFgA>

※申込期限は開催当日午前 10 時まで。(問合せ先 tokojimu-soumu@list.waseda.jp)

※当日の URL は、お申し込み時の返信メールに記載してお送りします。

話題提供者:

人間科学学術院 助教 佐藤 園子

演 題:

エコポエティックとは何か？

ーフランス語圏文学における自然の感応と表象ー

【演題要旨】

自然環境の危機を背景に、文学や芸術も環境意識の高まりと無縁ではありえない。自然を前景化し主題とする環境文学はアメリカで発展し、1990 年代初め以降、エコクリティシズム（環境文学批評）として急速に学問として組織された。しかし、フランスの文学研究においてはマージナルな存在に留まっていた。近年フランスでは、イギリスで提唱された「エコポエティック（環境詩学）」という用語を受容する形で新たな文学研究が生まれている。本講演では、フランス語圏文学におけるエコポエティックの概観と展望を紹介し、文学が提供する（あるいは再び取り結んでくれる）人間と自然との新しい（あるいは古い）かかわりを、フランス詩を例に考察する。



主催：早稲田大学人間科学学術院 人間総合研究センター